

奈良県 臨床研修 病院ガイド 2026



奈良県立医科大学附属病院
奈良県総合医療センター
奈良県西和医療センター
市立奈良病院
天理よろづ相談所病院
近畿大学奈良病院
済生会中和病院
大和高田市立病院
土庫病院
南奈良総合医療センター



(発行元) 2026年5月発行

奈良県 医療政策局 医師・看護師確保対策室
〒630-8501
奈良市登大路町30
TEL: 0742-27-8644



奈良県マスコットキャラクター せんどんくん



ならドクターズネット 検索



目次

○ 奈良県の臨床研修病院一覧表	1
○ 各臨床研修病院紹介	
① 奈良県立医科大学附属病院	3
② 奈良県総合医療センター	5
③ 奈良県西和医療センター	7
④ 市立奈良病院	9
⑤ 天理よろづ相談所病院	11
⑥ 近畿大学奈良病院	13
⑦ 済生会中和病院	15
⑧ 大和高田市立病院	17
⑨ 土庫病院	19
⑩ 南奈良総合医療センター	21
○ 奈良県の医療政策	23
○ 奈良県から医学生の皆様へ	24

「ならドクターズネット」では、各病院の情報をまとめて得られます。
また、最新の詳細な情報は、各病院のウェブサイトをご覧ください。



←ならドクターズネットQR

臨床研修は奈良で！



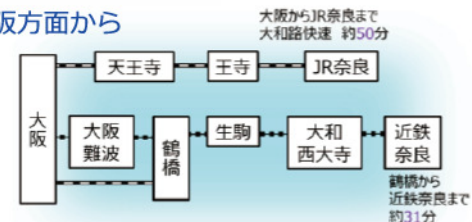
奈良県へのアクセス

※近鉄電車の所要時間は快速急行又は急行利用の場合です。

京都・名古屋方面から



大阪方面から



奈良県の臨床研修病院一覧

病院名	プログラム名称	募集定員	選考方法	試験日 (各病院いずれか1月を受験してください。)
奈良県立医科大学附属病院 (992床)	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムA(単独型)	49名	・面接 ・小論文	①7月18日(土) ②8月22日(土)
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムB(たすき型)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC1(産婦特別)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC2(小児特別)			
〒634-8522 橿原市四条町840番地	奈良県立医科大学附属病院 基礎研究医プログラム	1名 ※マッチングとは別枠	・面接 ・小論文	5月14日(木)
奈良県総合医療センター (540床)	奈良県総合医療センター 臨床研修プログラム	12名	・面接 ・小論文 ・書類選考	8月予定
〒630-8581 奈良市七条西町2丁目897-5				
奈良県西和医療センター (300床)	奈良県西和医療センター 臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文	以下のいずれかの日程(予定) ①7月30日(木) ②8月6日(木) ③8月13日(木) ④8月20日(木) ⑤8月27日(木) ⑥9月3日(木)
〒636-0802 生駒郡三郷町三室1丁目14番16号				
市立奈良病院 (350床)	市立奈良病院 臨床研修プログラム	8名	・面接 ・自己PRプレゼンテーション	①7月31日(金) ②8月27日(木)
〒630-8305 奈良市東紀寺町1丁目50番1号				
天理よろづ相談所病院 (687床)	天理よろづ相談所病院 卒後初期臨床研修プログラム	14名	・面接 ・小論文	①8月20日(木) ②8月21日(金)
〒632-8552 天理市三島町200番地				
近畿大学奈良病院 (518床)	近畿大学奈良病院 初期臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文 ・適性検査	①7月25日(土) ②8月1日(土)
〒630-0293 生駒市乙田町1248-1				
済生会中和病院 (324床)	奈良県東和病院群 臨床研修プログラム	3名	・書類選考 ・面接	①7月31日(金)
〒633-0054 桜井市阿部323番地				
大和高田市立病院 (320床)	大和高田市立病院群 卒後研修プログラム	3名	・書類選考 ・面接	①8月1日(土) ②8月8日(土)
〒635-8501 大和高田市磯野北町1番1号				
土庫病院 (199床)	土庫病院初期臨床研修プログラム	6名	・面接 ・小論文	①7月11日(土) ②8月8日(土) ※各日程で受験が難しい場合はご相談ください。
〒635-0022 大和高田市日之出町12番3号				
南奈良総合医療センター (232床)	南奈良総合医療センター 臨床研修プログラム	4名	・面接 ・小論文	①7月25日(土) ②8月22日(土)
〒638-8551 奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1				

※募集定員、選考方法、試験日等については、変更となることがありますので、各病院にお問い合わせください。

病院見学	P R	お問合せ先
 随時受付(土・日・祝日・年末年始 (12/29～1/3)を除く) ※詳しくは、病院ホームページ https://www.nmu-resident.jp	 当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院として機能しており、十分な指導体制の下、多彩な症例経験を通じて確定的な診断と治療と多くの手技を学ぶことができます。 また、大学病院の枠を超えて、地域医療機関や難病で学ぶ研修も充実しており、多くの研修医が多様な医療環境での研修を満喫しています。また、臨床研修中から大学院進学や研究従事も可能です。診療科履修はフレキシブルな選単位のローテーションで、研修期間を調整しやすく、キャリアプランに応じて柔軟に研修を組み替えることができます。ほとんどの研修医が選単位のローテーションのメリットを活かして、研修診療科の合計に年に2回、1週間単位で休暇を取得し、オンオフのメリハリがいった臨床研修生活を送っています。	臨床研修センター TEL: 0744-22-3051 (内線2395・2351) E-mail: kensyu@naramed-u.ac.jp
 随時受付(土・日・祝日・ 年末年始(12/29～1/3)を除く) ※詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-hp.jp/	 当医療センターは、がん治療などの高度医療、周産期医療、救急医療などを行う北和地区の基幹センターです。県内で初めて内視鏡手術支援ロボット(ダヴィンチ)を導入するなど最先端の機器を設備し、研修では多くの技術の習得できます。カフ・アライメントや症例発表会による「考え方の」養成にも力を入れています。 当法人の理念である「最高レベルの医の心と技」を達成できるよう、研修環境を整え、生涯にわたって自己研鑽する医師を養成しています。	臨床研修医支援室 TEL: 0742-46-6001 E-mail: so-rin@nara-hp.jp
 随時受付(土・日・祝日・ 年末年始(12/29～1/3)を除く) ※右記担当課までメールでご連絡ください ※詳しくは、病院ホームページ https://seiwa-mc.jp/residents/	 奈良県西和医療センター臨床研修のいばんの売りは教育体制です。すべての診療科の指導医・上級医だけでなく、医師以外のすべての部門のメディカルスタッフも研修医教育を重要なものと位置づけ教育に取り組んでいます。西和医療センターは地域に密着した病院であるとともに超急性期を扱う第一線の救急病院でもあります。研修終了時点で、すべての研修医は約500例の救急患者のファーストタッチを経験します。2年次には自由に研修を取ることもできます。1年次の経験からさらに成長できるプログラムをつくっています。研修外でも著名な医師のワークショップやハイスピードセミナー、シミュレーショントレーニング参加など、充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と確固たる実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフが力をあわせて研修医の成長をサポートします。	総務課 総務係 TEL: 0745-32-0505 E-mail: seiwa=soumu@kensyu@nara-pho.jp
 随時受付 ※詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-jadecom.jp/	 市立奈良病院は、平成16年12月国立病院機構奈良病院長の経営移譲により開院し、平成26年7月に新病院となり、リニューアルオープンしました。歴史と文化を誇る奈良市の中核的医療機関として、地域がん診療連携拠点病院、奈良県へき地医療拠点病院、災害拠点病院、エイズ治療拠点病院としての機能ももち、人権を尊重し、質の高い安全で、地域に密着した医療を行っています。救急医療体制への貢献、総合的な医療ニーズに応えられる診療体制の充実、高度な医療に対応できる医療機関の整備、へき地医療の整備など、さまざまな医療体制の充実に取り組んでいます。 中規模中核病院である当院は、医師のみならず他の医療スタッフとも日常的に対面で連携できるため、非常に働きやすい環境が整っています。さらに、規模に比して多くの専門診療科を有し、加えて総合診療科も設置している点は当院の大きな特徴であり、幅広い視点から研修指導を受けやすい体制につながっています。	教育研修センター TEL: 0742-24-1252 E-mail: kensyu@nara-jadecom.jp
 随時受付 ※詳しくは、病院ホームページ https://resident.tenriyoroza.jp/	 全面に先駆けて総合診療方式による初期研修を開始し継続してきた当院だからこそ学べる、「主治医力」があります。研修医は常に診療の主人公として治療方針に大きく関わり、退院調整の中心的役割を担います(土日夜間は当番制/直明けは活動休み)。地域の基幹病院としての各科の優秀な指導医と豊富な症例から、必修の知識や技能も習身に身につけ、2年後には、どの診療科でも通じる、患者が持つあらゆる医学的・社会的問題への対応力を手に入れることを目指します。	人事課 TEL: 0743-63-5611 E-mail: jijin@tenriyoroza.jp
 随時受付(土・日・祝日は除く) ※詳しくは、病院ホームページ https://www.med.kindai.ac.jp/nara/	 当院は奈良県北西部に位置する基幹病院です。大学病院として様々な臨床試験などに参加している一方、common diseasesを診る機会も多く、大学病院と市中病院の両方の側面を持っています。 研修医の人数が1年次10人程度と少な過ぎず多過ぎないので、手技を経験できる機会が多く、厚手の指導を受けることができます。また、大学病院であるためほとんどの診療科がそろっており、研修医の間に興味ある科を実際に回れるのが大きなメリットです。 医師としての第一歩を、近畿大学奈良病院で踏み出しましょう！	総務課 庶務係 TEL: 0743-77-0880 E-mail: narasoumu@med.kindai.ac.jp
 随時受付 ※右記担当までご連絡ください	 病院の基本理念「地域の福祉と医療を支える済生会」 一、患者さんの立場に立ち、心のかもった看護・介護を心がけています。 一、信頼と納得のいく、質の高い医療をめざしています。 当院は、基本理念にもとづいて、地域の医療・福祉に貢献することを最も重要な目的のひとつとしています。現在、一般病床、地域包括ケア病床、2種感染症病床、介護老人保健施設等を活用し医療・福祉を総合的に提供できる体制を整備しています。地域との連携を強化し、地域中核病院として活動を行っています。次世代の医療担当を研修医の若手をもはじめ、各臨床科の優秀な医師として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ちよく研修、勉強に励めるように院内設備を整備しています。	人事部 臨床研修担当 TEL: 0744-43-5001 E-mail: kensyu@chuwa-hp.jp
 随時受付 (土・日・祝日は除く) ※詳しくは、病院ホームページ http://ym-hp.yamatotakada.nara.jp	 大和高田市立病院は、奈良県中和地域の急性期医療・地域医療を担う320床規模の中核病院です。どの診療科もcommon diseasesを抱える患者さん向き合える機会が多く、プライマリ・ケア研修を学ぶ医療従事者にとってなくてはならない病院です。平成26年1月からは放射線治療を交え、最先端がん治療も充実しました。また、教育研修センターでは「ジュネーブ宣言」の宣旨式を通じて、「病みへの挑戦」と「他者理解」への覚悟へと研修医の皆さんを導き、臨床研究センターでは、研修医の皆さんの「問題対応能力」、「科学的探求力」それに「生涯に亘って共に学ぶ姿勢」を伸ばします。	総務課 臨床研修担当 TEL: 0745-53-2901 FAX: 0745-53-2908 E-mail: soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp
 随時受付 ※右記担当までご連絡ください	 土庫病院は199床という中規模病院ではありますが、「断らない医療」を合言葉に、対応できる疾患・患者については積極的に受け入れを行っています。 将来の専門科にかかわらず医師として医学・医療の社会的ニーズを意識しつつ、日常診療で頻りに遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、common diseases, common problem, 初期救急対応などの幅広い基本的な臨床能力(態度・技能・知識)を身に付けることを目標にしています。また、医療を提供するだけではなく健康を守り、そのために社会に働きかけるプライマリ・ヘルス・ケアを実現することにも特徴です。	医局研修担当 TEL: 0745-53-5471 E-mail: igaku@kenseikai-nara.jp
 随時受付(土・日・祝日は除く) ※詳しくは、病院ホームページ http://nanwaiyoyu.jp/minaminara/departments/section/kyoiku_c/recruit/	 「南和の医療は南和で守る」を基本理念として平成28年に開院しました。ドクターヘリの基地でもあり、南和で唯一の公営急性期病院として救急を一手に引き受ける一方、総合診療・在宅・へき地支援にも力を入れ、急性期から回復・療養期、病院・在宅へき地診療所まで南和の医療を丸ごと一貫して経験することが出来ます。また、少人数制です。指導医のもと、研修医は主体的に医療を実践できることが特徴です。1つの経験を指導医とともに振り返り、フィードバックをもらうことで、「やりっぱなし」にせず、着実に成長することが出来ます。	教育研修センター TEL: 0747-54-5000 FAX: 0747-54-5020 E-mail: kenshu@nanwaiyoyu.jp

マッチング協議会のサイト等でご確認ください。

奈良県立医科大学附属病院

病院データ

外来患者数 2,350人/日	入院患者数 767人/日	救急車搬送 患者数 16.6人/日	救急外来 患者数 35.4人/日	心肺停止状態 搬送患者数 —
病床数 992床	手術件数 8,793件/年	常勤医師数 717人	指導医数 178人	臨床研修医数 90人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



高度先進医療からコモンディーズまで多彩な症例を経験できる

奈良県立医科大学附属病院は、「良き医療人」の育成を大きな目標とする奈良県立医科大学の附属病院です。当院は、奈良県内唯一の特定機能病院として、高度医療・先端医療を推進しています。また、高度救命救急センターに加え、ER救急の整備等により、県民を守る「最後の砦」として機能する救急医療体制を備えています。さらに当院は、地域の中核病院としても機能し、地域医療機関との緊密な連携を通じ、多くのコモンディーズの患者さんを受け入れ、地域の安心の確保に貢献しています。

当院は、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病ならびに精神疾患）をはじめとするあらゆる疾患に対して最善の医療を提供することに注力するとともに、新たな検査法や治療法を開発する臨床研究を推進しています。当院は最善の医療を提供する「臨床の場」として、また、卒前・卒後の医学教育を通じて研究心旺盛な「良き医療人」を育成する「修練の場」として機能しています。

こんな人におすすめ！

- 1 他者を重んじ、
チームワークを大切にする方
- 2 焦らずじっくりと、
自分の道を探そうとする方
- 3 先進医療からへき地・離島医療
まで、幅広い研修をしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院としても機能しており、十分な指導体制のもと、多くの手技を取得し、論理的な診断治療を学べます。また、県内外の中小病院や診療所、へき地・離島での研修等、幅広い経験ができます。診療科の履修においては、キャリアプランに応じて柔軟に組み換えられます。また、週単位のローテーションの長所を活かして、1週間単位で休暇を取得することができ、オンオフのメリハリがつけられた研修を送ることが可能です。

医学生へのメッセージ

当院は研修医の数も多く、お互い切磋琢磨できる環境です。本学生が多いですが、他学生の方も馴染みやすい雰囲気です。

当院では、大学病院という環境だからこそ、先輩、後輩や医師以外の医療従事者、患者さんなど、2年間で非常に多くの人と接することになります。その中には、あなたの琴線に触れる出会いや経験がきっとあります。一日一日を大切に過ごしてください。

マッチング、卒業試験、国家試験などまだまだ大変な時期だと思いますが、頑張ってください。

研修情報

1年次 基本給279,000円/年 ・ (※手当込み) 約463万円/年
2年次 基本給279,000円/年 ・ (※手当込み) 約517万円/年
※超過勤務手当、地域手当(月給に含まれる)、宿日直手当

休日・休暇：土、日祝、年末年始
夏季休暇(3日)
年次有給休暇(入職1年目10日 2年目11日)
当直回数：月4〜5回程度

その他、別途以下手当が支給されます。

住居手当、通勤手当、病院特別業務手当(ER手当等)

受講料助成制度(ICLS、BLS、ACLS、PALS、JATEC)

宿 舎：無

主な出身大学

奈良医大、東京大、福井大、三重大、鳥取大、岡山大、徳島大、香川大、高知大、佐賀大、大分大、横浜国立大、和歌山医大、獨協医大、帝京大、愛知医大、藤田医大、大阪医大、関西医大、近畿大、川崎医大、福岡大、デブレツェン大 等

専門研修について

当院では、19領域全ての専門研修が可能です。各学会認定の専門医・指導医が多数在籍し、臨床と教育に力と情熱を注いでいます。関連病院も豊富で、どの分野でも質の高い専門研修を受けられます。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)
奈良県立医科大学 卒

プライベートとの両立

大学病院では難しい症例やカンファレンスも多く、日々新しい知識や手技を学ぶ、充実した毎日を送っています。同期の人数も多く、お互いに励まし合い、困ったときには気軽に相談し合える環境があり、大変心強く感じています。研修医専用の部屋もあり、発表準備や勉強にも集中しやすい環境です。

私は奈良医大出身ですが、他大学出身の同期も多く、休日や仕事終わりに県内の観光名所に出かけたり、美味しいお店を開拓したりと、楽しい時間を過ごしています。こうしたメリハリのある研修生活を送れるのも、大学病院での研修の魅力だと思います。また奈良医大では、診療科の選択にも柔軟に対応していただけるため、自分のペースやタイミングに合わせて、望む形で研修生活を送ることができると感じています。

募集要項

応募資格：以下の1及び2の両方を満たす者
1. 令和8年度実施の医師臨床研修マッチングに参加し、当院を順位提出する者
2. 第121回医師国家試験を受験する者 もしくは 第120回以前の医師国家試験を受験し、日本医師会医師免許を有している者

採用人数：50名(A:31名 B:14名 C1:2名 C2:2名 基礎:1名)
※プログラムA、B、C1、C2はマッチング、基礎研究プログラムはマッチングとは別枠で募集(例年5月に採用試験を実施)

試験日時：① 令和8年7月18日(土)
② 令和8年8月22日(土)

応募締切：①②令和8年6月26日(金) 17時(予定)

試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：臨床研修センター 小西・竹田
TEL：0744-22-3051
FAX：0744-23-0043
E-MAIL：kensyu@naramed-u.ac.jp
住所：〒634-8522
奈良県橿原市四条町840番地

奈良県総合医療センター

病院データ

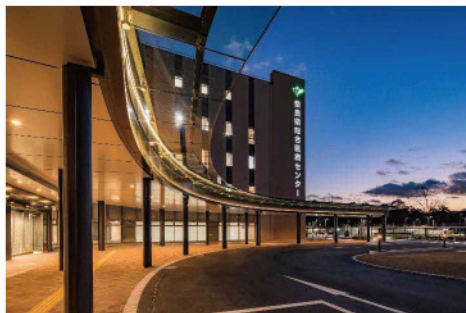
外来患者数 1,296人/日	入院患者数 440人/日	救急車搬送 患者数 20.0人/日	救急外来 患者数 28.6人/日	心肺停止状態 搬送患者数 224人/年
病床数 540床	手術件数 5,830件/年	常勤医師数 264人	指導医数 78人	臨床研修医数 34人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
NICU	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	小児外科



奈良県総合医療センターの臨床研修について

奈良県総合医療センターは2018年5月1日に奈良市七条西町の新センターに移転しました。歴史ある病院であると同時に真新しい病院となりました。

医師の臨床研修を受ける施設として、適切な環境を提供できるよう取り組んでおり、実際に臨床研修を受けている研修医からは高い評価を得ています。臨床研修を受ける施設の必要な要件として、多くの症例を経験できること、症例を通して経験豊富な指導医の教育を受けることができることがあります。これらに加え弱点のない診療体制が重要ですが、まさしくこの弱点のない診療体制を整えつつあるのが当センターです。

臨床研修の2年間は医師としての方向性を形成する決定的な2年間です。当センターを選択することは決して安易な道ではありませんが、得られる知識と経験は医師として生きていく上での強固な礎になるものと確信しています。

こんな人におすすめ！

- 1 能動的に臨床研修を行いたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、チームワークを大切にする方
- 3 オンオフのメリハリをはっきりしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

新病院ならではの綺麗な環境、最新の設備を求めて患者さんが多く集まってきます。患者さんから学ぶことが多い研修医にとっては、非常に有難いことだと感じています。また、3次救急を受け入れていることも特徴の一つに挙げられます。心停止や高エネルギー外傷などを含む様々な疾患に対して、上級医の手厚い指導を受けながら診療にあたることができます。

医学生へのメッセージ

これを読んでいる学生の皆様はおそらく国家試験の勉強に励んでいることでしょう。地道な勉強を続けて、時には仲間と助け合いながら今はひたすら国家試験という越えるべき壁に向かって突き進んでほしいと思います。その一方で臨床現場では、大学で習った覚えのない多くの行動を要求されます。そんな時に自分がどう動けばよいのか分からなくなることは多々ありますが、助けてくれる人は絶対に周りにはいます。医学生の皆様には、医師だからといって一人で頑張るのではなく、周りに上手く助けを求められる人になることを願っています。

研修情報

1年次 基本給 274,100円/月
2年次 基本給 288,100円/月

休日・休暇：年次有給休暇（1年目10日、2年目11日）
夏季休暇（3日）、慶弔休暇等の特別休暇

その他、別途以下手当が支給されます。

地域手当、臨床研修医手当、超過勤務手当、住居手当、通勤手当等

当直回数：月4～5回程度

宿舎：有（33,000円/月）

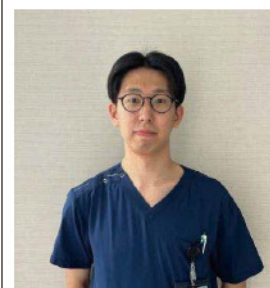
主な出身大学

奈良県立医科大、自治医科大、大阪医科薬科、和歌山医科大、三重大、福井大学、神戸大、兵庫医科大、香川大、産業医科大、弘前大、愛媛大、山口大等

専門研修について

内科、外科、小児科、産婦人科、麻酔科、救急科の6つの基幹型プログラムを有しておりますので、臨床研修2年間で修了された後も当センターで専門研修を行っていただくことが可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

福井大学 卒

臨床研修が始まってすぐの頃は右も左もわからず不安でいっぱいでしたが、研修医2年目先輩、指導医の上級医の丁寧な教育のおかげで1年間の研修生活を送ることができました。2次当直では内科系外科系の患者さんのファーストタッチは研修医が行います。どんな患者さんかよくわからない状態で、救急車の対応をするのは不安でしたが、隣には指導医の先生がいるので何でも相談することができ、充実した研修ができていると実感しました。また研修医同期との仲の良さは自信をもって保証できます。是非一度見学にいらしてください。

募集要項

応募資格：第121回医師国家試験を受験する者、又は医師免許を取得している者（初期臨床研修に参加していない者）
採用人数：12人（予定）
試験日時：令和8年8月予定
応募締切：令和8年6月末予定
試験内容：面接、小論文、書類審査（予定）

問い合わせ先等

担当者：臨床研修医支援室 藤岡・垣内
TEL：0742-46-6001
FAX：0742-46-6011
E-MAIL：so-rin@nara-hp.jp
住所：〒630-8581 奈良県奈良市七条西町2丁目897-5

奈良県西和医療センター

病院データ

外来患者数 582.8人/日	入院患者数 251.2人/日	救急車搬送 患者数 11.7人/日	救急外来 患者数 21.6人/日	心肺停止状態 搬送患者数 90人/年
病床数 300床	手術件数 5,083件/年	常勤医師数 100人	指導医数 44人	臨床研修医数 23人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	形成外科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	集中治療科
救急科	乳腺外科	リハビリ	総合内科	



圧倒的な症例数の中ですべてのスタッフから指導を受けられる病院

奈良県西和医療センターの臨床研修プログラム一番の売りは充実した教育体制です。病院目標として医療人教育を掲げ、医師はもちろんのこと、院内すべてのスタッフが協力して病院全体で研修医を育てようという熱意にあふれています。

また、西和医療センターは急性期医療に重きを置いた最前線の救急病院でもあり、1年次修了時点ですべての研修医は500～600例の救急患者のファーストタッチを経験することができ、その経験を持って2年次以降は自由に研修を回ることができます。

診療外でも著名な医師のカンファレンスや画像読影講座、心電図判読講座、ハンズオンセミナー、シミュレーショントレーニング合宿など、充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。

医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と臨床の実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフの力をあわせて研修医の成長をサポートします。

こんな人におすすめ！

- 1 人を思いやる心を持った人（必須）
- 2 総合的な診療力を身につけたい人
- 3 手術・カテ・内視鏡等の基本的技術を身につけたい人



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・少人数でローテートするため圧倒的な症例数を経験することができ、教育力にすぐれた指導医と、病棟のスタッフ全員が一丸となって研修医を育てる体制の中で成長できます。
- ・広範囲にわたる充実した全体学習に加え、研修医全員に1台ずつ電子カルテ端末を配布し、研修医が診療しやすい環境と、院内WifiでUpToDate検索など勉強しやすい環境を提供しています。
- ・勤怠管理システムの導入による有給休暇の取得促進等、研修医の働きやすさを実現しています。

医学生へのメッセージ

是非とも見学に来てください。ここでは伝えきれない臨床研修にかかる熱意を直接感じてください。疑問や不安に感じることがあれば、指導医の先生や研修医の先輩に遠慮なく聞いてください。病院を挙げて研修医を育てようという雰囲気を感じてもらえるはずです。私たちは、人のこころを想い、人の力になりたいという医学生を探しています。そしてそういう気持ちを持って入職してくる研修医を、「医の心と技」を兼ね備える、魅力溢れる医師に育成します。

研修情報

1年次 基本給274,100円/月
2年次 基本給288,100円/月

休日・休暇：土、日祝、年末年始
夏季休暇（3日）
年次有給休暇（10日）
当直回数：月4～6回程度

その他、別途以下手当が支給されます。
臨床研修医手当（66,000円/月）、期末手当（賞与）、超過勤務手当、地域手当、宿日直手当、住居手当、通勤手当等

宿 舎：無し

主な出身大学

奈良県立医科大、旭川医科大、金沢大、愛知医科大、藤田医科大、大阪公立大、和歌山県立医科大、鳥取大、川崎医科大、香川大、徳島大、愛媛大、九州大、大分大、熊本大 等

専門研修について

2年次には臨床研修修了後の専門研修を見越して自分の希望する診療科を自由に選択できます。また、当センターでも独自の内科専門医プログラムを有しており、研修修了後も継続してサポートを行うことが可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

兵庫医科大学 卒

西和の研修プログラムは、一言で表すと「柔軟」です。

必修である内科をどの科にするか、ローテートする順番、関連病棟の選択などにとっても柔軟に対応していただけます。研修していく中で仮に志望科が変わったとしても、必要に応じて決定後の変更も可能です。将来の自分の為になる研修を自分でオーダーメイドすることができます。

input と output のバランスがいいことも魅力の一つです。エコーや放射線読影などのセミナーが適度にあり、そこで得た知識を病棟や救急対応で活かすチャンスがたくさんあります。少しでも当院での研修に興味をもった方は、ぜひ一度見学に来てください。実際に雰囲気を感じることで当院の魅力がより伝わるとと思います。研修医一同お待ちしております。

募集要項

応募資格：第121回医師国家試験を受験する者、
又は医師免許を取得している者
（初期臨床研修に参加していない者）

採用人数：10人

試験日時：以下のいずれかの日程（予定）

①7月30日（木） ②8月6日（木） ③8月13日（木） ④8月20日（木）

⑤8月27日（木） ⑥9月3日（木）

（希望日については出願時に希望順を記載すること）

応募締切：令和7年6月30日（月）17時（予定）

試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：総務課総務係

TEL：0745-32-0505

FAX：0745-32-0547

E-MAIL：seiwa-soumu-kensyu@nara-pho.jp

住所：〒636-0802

奈良県生駒郡三郷町三室1丁目14-16

市立奈良病院

病院データ

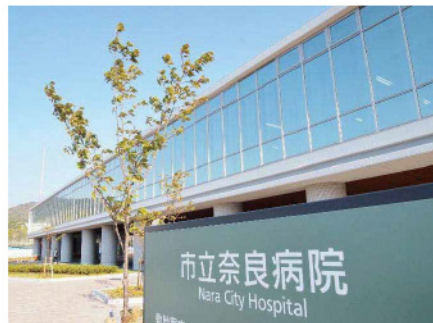
外来患者数 758.9人/日	入院患者数 249.3人/日	救急車搬送 患者数 14.0人/日	救急外来 患者数 19.0人/日	心肺停止状態 搬送患者数 87人/年
病床数 350床	手術件数 4,388件/年	常勤医師数 148人	指導医数 69人	臨床研修医数 17人



詳細な病院情報については
病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



将来のどんな状況においても役立つ プライマリケア能力のある医師

市立奈良病院は、平成16年12月国立病院機構奈良病院の経営移譲により開院し、平成26年7月に新病院となり、リニューアルオープンしました。歴史と文化を誇る奈良市の中核的医療機関として、地域がん診療連携拠点病院、奈良県へき地医療拠点病院、災害拠点病院、エイズ治療拠点病院としての機能をもち、人権を尊重し、質の高い安全で、地域に密着した医療を行っています。救急医療体制への貢献、総合的な医療ニーズに応えられる診療体制の充実、高度な医療に対応できる医療機関の整備、へき地医療の整備など、さまざまな医療体制の充実に取り組んでいます。

中規模中核病院である当院は、医師のみならず他の医療スタッフとも日常的に対面で連携できるため、非常に働きやすい環境が整っています。さらに、規模に比して多くの専門診療科を有し、加えて総合診療科も設置している点は当院の大きな特徴であり、幅広い視点から研修指導を受けやすい体制につながっています。

こんな人におすすめ！

- 1 医師としての総合的な能力を身につけたい方
- 2 救急や地域診療をどっぷり経験したい方
- 3 自らで成長したい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

～「人を診る医師」として育ち「学びが学びの輪を広げる」研修～

将来にわたり病氣も人も診る医師として、総合的なアプローチ、専門知識、救急時対応といった基礎診療能力を習得し、各領域で活躍する医師を育成します。まず、臨床研修開始から一貫して、スーパーローテーション方式を取り入れています。これは総合的な経験を大切に考えているからです。そして、救急では2年間を通じて、指導医のもとで積極的に診療へ携わります。最後に、3ヶ月の地域医療でdiseaseだけでなくillnessや背景を踏まえた医療を経験します。プログラムではローテーションのみではなく、通年、研修医の学びの場（いわゆる勉強会）を開催しています。ここでは、単に指導を受けるだけでなく、研修医の先生が主体的にみんなで学べる活動をしています。それは、より活気のある研修の場につながっており、「学びが学びの輪を広げる」研修となっています。その点も当院での研修における特徴です。

医学生へのメッセージ

医師として育つための「環境」と将来の財産となる「出会い」が当院にはあります。やる気と体力のある皆さん、是非、ご応募をお待ちしています。

研修情報

1年次	基本給 5,420,000円/年・（※手当込み）5,900,000円/年
2年次	基本給 5,944,000円/年・（※手当込み）6,724,000円/年
	※宿日直手当

休日・休暇：土、日祝、年末年始
リフレッシュ休暇（3日）
年次有給休暇（10日）
当直回数：月3～4回程度
宿 舎：有（18,000円/月）

主な出身大学

奈良県立医大、京都府立医大
兵庫医大、京都大、福島県立医大 等

専門研修について

市立奈良病院では、内科、救急、総合診療科、整形外科、形成外科の5科について基幹施設として専門研修が可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

奈良県立医大 卒

基礎から着実に成長できる2年間

当院のローテーションは診療科が充実しており、2年間でバランスよく研修を完了できるプログラムとなっています。特に1年目は内科を中心にローテーションすることで、医師としての基礎をしっかりと身につけることができます。

研修や救急対応では、指導医の手厚い指導やフィードバックを受けながら、研修医がファーストタッチおよびアセスメントを行います。そのため、日々成長を実感しながら研修に取り組むことができます。

また、指導医の先生方は穏やかで教育熱心な方が多く、院内スタッフも優しく、非常に働きやすい環境が整っています。ぜひ一度、当院へ見学にお越しください。

募集要項

応募資格：第121回医師国家試験を受験する者
採用人数：8人
試験日時：①令和8年7月31日（金）
②令和8年8月27日（木）
応募締切：①令和8年7月23日（木）
②令和8年8月19日（水）
試験内容：面接、自己PRプレゼンテーション（powerpoint5分程度）

問い合わせ先等

担当者：教育研修センター 弓場
TEL：0742-24-1252
FAX：0742-22-2478
E-MAIL：kensyuu@nara-jadecom.jp
住所：〒630-8305
奈良県奈良市東紀寺町1-50-1

天理よろづ相談所病院

病院データ

外来患者数 1632.0人/日	入院患者数 457.6人/日	救急車搬送 患者数 16.3人/日	救急外来 患者数 34.7人/日	心肺停止状態 搬送患者数 122人/年
病床数 687床	手術件数 14,883/年	常勤医師数 231人	指導医数 136人	臨床研修医数 28人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



単に病気を診るのではなく、人そのものを診る全人的医療の実践

当院はベッド数687床、年間入院患者数はのべ27万人、26の診療科を有する奈良県北中部を支える基幹病院のひとつです。

開院当初より高度な先進医療の提供のみならず、全人的包括医療を展開することも大きな目標としています。またそのような医療の担い手である臨床医を育成するために独自の初期研修制度を1976年に創設し、現在に至っています。

臨床研修制度には、毎年全国各大学より熱心な研修医が集まり、患者さんのもつ問題を拾い上げ主体的に解決し患者さんを全人的に診る「主治医力」を日々磨いています。後期専門医研修である、専門研修プログラムも充実しています。生え抜きの専攻医も数多く在籍しており、各科指導医・部長からの教育だけでなく、屋根瓦式のエdukation体制が特徴です。

また、当院は多くの学会の認定研修施設にもなっていますが、医学研究所及び医学図書館が併設されるなど、研究・学術環境も充実しており、研究会の演題は毎年700題近くに上がり、研究成果は内外から高い評価を受けています。

こんな人におすすめ！

- 1 熱意があり、学びに積極的で、
医学的探究心がある方
- 2 将来の専門を問わず医師としての
基盤を確実に習得したい方
- 3 他者へ敬意を払うこと、利他的に
関わることをいとわない方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院の臨床研修では「自ら考え行動する」「患者さんに寄り添う」という1人の医師としての能力とともに、患者さんが抱える問題を「チームで協働」して対応する能力を「主治医力」として重視しています。最大の特徴は、レジデントに与えられる裁量権の大きさであり、自らが判断し実践する場を与えることで、レジデントでも主治医としての責任感を持ち、治療方針決定や退院調整における中心的役割を果たします。但し、上級医や医療スタッフから常時フィードバックを受けられるなど医療安全に配慮した指導体制が確保され、また近年はWLBに配慮し休日や夜間については当番制を実現しています。

医学生へのメッセージ

臨床研修の2年間は、その後の医師人生を大きく左右する期間です。知識や技能の習得はもちろんのこと、医師としての基本的な態度や姿勢を学び身につけることも非常に重要です。単に病気を診るのではなく人を診るということ、社会的背景にしっかり対応すること、常に学習を怠らず謙虚に学び続けることなど、医師として必要な姿勢や考え方が当院では確実に身につきます。ぜひ、私たちとともに良い研修生活を送りましょう。

研修情報

1年次 基本給3,540,000円/年（※手当込み）4,864,720円/年
2年次 基本給4,020,000円/年（※手当込み）5,511,040円/年
※45時間相当のみなし超過勤務手当含む

休日・休暇：週休2日、リフレッシュ休暇（3日）
年末年始休暇（6日）
年次有給休暇（1年目：10日）
振替（開所）（1日）
当直回数：月3～4回
宿 舎：有（単身用22,000円～24,000円）

その他、別途以下手当が支給されます。
上記のみなし手当を超えた分の時間外手当、当直手当

主な出身大学 京都大、奈良県立医科大、大阪医科薬科大、滋賀医科大、大阪公立大 等

専門研修について 当院では、内科、外科、小児科、皮膚科、総合診療、臨床検査、放射線科、麻酔科の8領域について基幹施設として専門研修が可能である。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）
香川大学 卒

『天理だからこそ学べる「主治医力」』

初期研修医のうちから「主治医」として治療方針の決定など様々な場面に関わることができるのが当院での研修の最大の魅力だと思います。一般的な研修だと学生時代の実習と同様にどうしても受け身の学習になってしまうのですが、自分で方針を決めるとなると自ら調べ、考えて能動的に学ぶことができます。当院出身の上級医の先生も多く、病院全体として熱心に教えてくださる雰囲気があるのも魅力です。人数も多く、みんなでワイワイ議論したり、楽しく実りのある研修医生活を送りたい人はぜひ一度見学にお越し下さい！

募集要項

応募資格：令和9年3月に大学医学部又は医科大学を卒業し、
医師免許取得見込みの者（第121回医師国家試験を受験する者）
採用人数：14人
試験日時：令和8年8月20日（木）・21日（金）
応募締切：令和8年8月31日（月）
試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：人事課 上村・宮崎
TEL：0743-63-5611
FAX：0743-63-1530
E-MAIL：jinji@tenriyoroza.jp
住所：〒632-8552
奈良県天理市三島町200番地

近畿大学奈良病院

病院データ

外来患者数 800.2人/日	入院患者数 313.9人/日	救急車搬送 患者数 6.7人/日	救急外来 患者数 9.3人/日	心肺停止状態 搬送患者数 90人/年
病床数 518床	手術件数 3,246件/年	常勤医師数 137人	指導医数 59人	臨床研修医数 19人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



大学病院なのに 診療科間の垣根が低くてアットホーム

「学生・若手医師を育て先進医療を追求する」という大学病院の目的を持つにも関わらず、地域に密着した、地域住民のための、いわば市中病院のような病院です。症例数と研修医数が程良く、症例や手技などが回ってきやすい環境です。

また、先生方の出身大学は、研修医の先生方も含めて様々であり、各診療科間の垣根も低く、気軽に相談しやすい環境です。コメディカルとの距離も近いので、アットホームで働きやすい病院です。

この他、当院を見学されればすぐにお分かりいただけると思いますが、設立されて20年以上経つにも関わらず病院建物も綺麗で、研修医の先生専用の電子カルテも備えた広い研修医室があり、設備も充実しています。場所は、奈良県北西部の生駒市にあり、奈良市はもちろん大阪市へのアクセスも便利です。また、病院近くに研修医寮もあります。

こんな人におすすめ！

- 1 大学病院を希望しているが地域医療もしたい方
- 2 将来は、奈良や大阪で働きたい方
- 3 人間関係など雰囲気がいい病院で働きたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院には、内科9診療科を含め多くの専門診療科が存在しますので、各診療科研修中はかなり実践的な業務に携わることができます。大学病院として高度な先進医療を行いつつ、頻度の高い疾患を多数診る市中病院的な要素も併せ持っているため、幅広い臨床経験に興味のある先生にとって、最適な環境です。また、様々なカンファレンスも充実しており、各診療科の最新のトピックスを学ぶこともできます。

医学生へのメッセージ

近年の専門分野の進歩は著しいものがあり、医師は専門に特化されがちです。しかし、当院には「診療科間の垣根が低い」という特徴があり、気軽に専門医への相談が可能です。また、1年次と2年次が同じ研修医室を利用するので、研修医同士も自然とコミュニケーションがとりやすい環境です。一度病院見学へお越しただき、このアットホームな雰囲気をぜひ体感してください。そして、奈良生駒の地で共に学びませんか。

研修情報

1年次 基本給 3,600,000円/年
2年次 基本給 3,600,000円/年

休日・休暇：土曜午後・日曜・国民の祝日
年末年始（12月29日～1月3日）
創立記念日（11月5日）
年次有給休暇（1年目：10日 2年目：11日）
フレキシブル休暇（3日）
当直回数：月4回程度
宿舎：あり

その他、別途以下手当が支給されます。
宿日直手当、超過勤務手当、通勤手当

主な出身大学 近畿大、奈良県立医科大、金沢医科大、香川大、旭川医大、弘前大、金沢大

専門研修について 大学病院ですので多くの科が揃っており、臨床研修修了後は専門研修を行いながら、専門医としてのキャリアアップを行っていただけます。
（詳細な内容につきましては、各診療科の専攻医プログラムをご参照ください。）

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

近畿大学卒

当院の魅力は主に2つあります。
1つ目は自由度が高いという点です。研修医の人数が1学年で10人と大学病院にも関わらず少なめであるため、先生方より手厚い指導を受けられ深く学ぶことができます。また、2年目のローテーションの自由選択期間が48週間あります。選択可能な病院として当院や近畿大学病院だけでなく奈良県内の連携病院が選択でき、地域研修では北海道の病院を選択することも可能です。
2つ目は病院自体の雰囲気の良さです。診療科の垣根が低いため、どの科の先生方にも相談しやすいです。またコメディカルの方々も温かく、とても働きやすいです。

募集要項

応募資格：原則として第121回医師国家試験合格見込者
採用人数：10人
試験日時：令和8年7月25日（土）
令和8年8月1日（土）
応募締切：試験一週間前必着（郵送、持参）
試験内容：面接、小論文、適正検査
※近畿大学奈良病院の選考会（試験）は近畿大学病院（堺市）で取りまとめて行います。

問い合わせ先等

病 院 問い合わせ	担当者	近畿大学奈良病院 総務課庶務係
	TEL	0743-77-0880
試 験 問い合わせ	E-MAIL	narasoumu@med.kindai.ac.jp
	住所	〒630-0293 奈良県生駒市乙田町1248-1
試 験 問い合わせ	担当者	近畿大学医学部・病院運営本部
	TEL	072-288-7222
試 験 問い合わせ	E-MAIL	kensyui@med.kindai.ac.jp
	住所	〒590-0197 大阪府堺市南区三原台1-14-1

済生会中和病院

病院データ

外来患者数 452人/日	入院患者数 213人/日	救急車搬送 患者数 7.6人/日	救急外来 患者数 15人/日	心肺停止状態 搬送患者数 12人/年
病床数 324床	手術件数 2,573件/年	常勤医師数 53人	指導医数 44人	臨床研修医数 6人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



地域の拠点病院として、急性期医療を中心に幅広い役割を担っています

病院の基本理念
地域の福祉と医療を支える済生会

当院は、桜井市の市民病院としての役割を担い、基本理念に基づいて、地域の医療・福祉に貢献することを最も重要な目的の一つとして活動を行っています。このテーマに従い、現在一般病床、地域包括ケア病床、2類感染症病床を運用しています。

また、併設施設として、介護老人保健施設（シルバーケアまほろば）などを有し、総合的に提供できる体制を整備しています。これに加えて、桜井市・地区医師会との連携を強化し、地域完結型医療を目指し、地域における医療・福祉・連携ネットを構築し、奈良県東和地区における地域中核病院の担い手としての活動を行っています。次の時代の医療を担う研修医をはじめ、各種医療機関の実習病院として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ち良く研修、勉学に励めるように院内設備も整備しています。

こんな人におすすめ！

- 1 少人数でも、自分で考え、行動できる方
- 2 地域医療を目指されている方
- 3 チーム医療を身につけたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・日常遭遇する頻度の高い疾患、頻度は少ないが基本的な疾患、病態、救急疾患などについて診断と治療を経験し、プライマリ・ケアに必要な知識、技術の修得を目指します。
- ・小児科救急輪番、2次救急輪番を担当し、地域の救急医療にも積極的に取り組むことができます。
- ・奈良県立医科大学と連携し、将来の進路の参考になるような医学的課題についても配慮しています。

医学生へのメッセージ

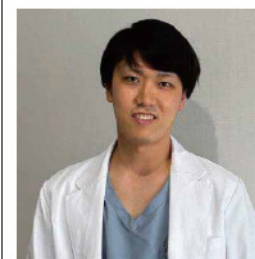
市民病院としての役割を果たしている中規模病院で、地域に根差した医療を心掛けています。病床も急性期病床、地域包括ケア病床、2類感染症病床と多岐にわたり、介護老人保健施設も併設しており、基礎疾患を多く学べ、臨床研修に適しています。指導医、研修医、患者さん、病院スタッフ、地域医師会との連携を大切にしながら、お互い成長できるように、良い研修をつくりあげていきましょう。

研修情報

総支給額（見込）	（1年次） 約6,300,000円/年 （2年次） 約7,000,000円/年	休日・休暇：土曜日、日曜日、祝日、年末年始 ※第1.3.5土曜出勤時は振替休日 特別年次休暇（5日/年） 年次有給休暇 （1年目：10日/年）（2年目：20日/年） 当直回数：月4～5回程度 宿 舎：有
【内訳】 基本給、賞与、超過勤務手当、宿当直手当、通勤手当、住居手当等		

主な出身大学 奈良県立医科大、関西医科大、近畿大、聖マリアンナ医科大

研修医の体験談



臨床研修医
（令和5年度修了）
奈良県立医科大学 卒

地域医療に根差した現場を経験しています

済生会中和病院での臨床研修は、2次救急と内科系、外科系の各科での研修で構成されています。内科系では一般内科として基礎的な知識の習得はもちろんのこと、どの科の専門になるとしても必要なプライマリ・ケアの診療技術や知識の習得が可能です。外科系では基本的な外科手技ないし診療を経験できます。2年間を通じ、救急搬送された患者さんの初診を任されることも多く、臨床研修医にとって適切な規模といえる病院であり、地域医療に根差した現場というものを経験できます。

募集要項

応募資格：第121回医師国家試験を受験する者、
マッチングプログラム参加者
（医師免許取得者で臨床研修を受けていない方も可）
採用人数：3人
試験日時：令和8年7月31日（金）
応募締切：令和8年7月21日（火）
試験内容：書類選考、面接

問い合わせ先等

担当者：人事部臨床研修担当
TEL：0744-43-5001
FAX：0744-42-4430
E-MAIL：kensyui@chuwa-hp.jp
住所：〒633-0054
奈良県桜井市阿部3 2 3

大和高田市立病院

病院データ

外来患者数 809.0人/日	入院患者数 247.0人/日	救急車搬送 患者数 7.1人/日	救急外来 患者数 10.3人/日	心肺停止状態 搬送患者数 47人/年
病床数 320床	手術件数 11.1件/日	常勤医師数 59人	指導医数 25人	臨床研修医数 6人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



大和高田市・中和地域の 基幹病院としての誇りと自覚を持って

病院の基本理念

大和高田市立病院は、市民から愛され、信頼される病院を目指します。中和地域の中核病院として、地域住民の要望に的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

大和高田市立病院は、奈良県中和地域に位置し、23の診療科と病床320床を持つ、地域密着型の急性期を中心としたケアミックス病院です。

どの診療科もcommon diseaseを抱える患者さんと向き合う機会が多く、プライマリ・ケア修練を望む医療従事者にとってはとても魅力的な病院です。平成28年1月からは放射線治療を交え、集学的ながん治療も充実しました。

また、当院では全職員の臨床能力と人文的力量を高めることを教育の理念として、医療者の育成を図ってきました。中和地域の基幹病院としての誇りと自覚を持って、今後も全職員が日々研鑽に励んでまいります。

こんな人におすすめ！

- 1 見ているより
体を動かして学びたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、
チームワークを大切にしたい方
- 3 落ち着いた環境で、
自分のペースで着実に学びたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・市中病院のため、common diseaseを数多く経験します。
- ・研修医とマンツーマンで診療に当たります。積極的にチャレンジできる機会が多く、見ているより体を動かして学びたい人にはおすすめです。
- ・救急医療は天理よろづ相談所病院、地域医療はやわらぎクリニックや大福診療所、精神科診療は當麻病院と秋津鴻池病院で研修いただけます。
- ・その他の専門診療も、奈良県立医科大学附属病院や近畿大学奈良病院と提携します。

医学生へのメッセージ

研修医が少ないから、指導医は一人ひとりを見えています。研修の進捗や希望を考慮して対応します。研修医が少ないから、プログラム責任者も一人ひとりを見えています。意見交換を行い、研修計画を変更することも可能です。多くの選択肢がある研修内容と考えています。どのような将来像を描き、どのような研修をしたいのか、自ら考えてください。自らの医師像に迷われているあなたに、将来への基礎を揭示できると思っています。

研修情報

1年次 基本給3,667,200円/年・(※手当込み) 7,800,000円/年
2年次 基本給4,104,000円/年・(※手当込み) 8,900,000円/年
※期末手当(賞与)、超過勤務手当、地域手当、宿直手当、医師研究手当

休日・休暇：土、日祝、年末年始
夏季休暇(年6日)
年次有給休暇(年20日)

その他、別途以下手当が支給されます。
通勤手当、住居手当、退職手当

当直回数：月1~4回

宿 舎：なし
※自己契約で賃貸住宅入居の場合、賃料に応じ最高28,000円を住居手当として支給する。

主な出身大学 奈良県立医科大、和歌山県立医科大、近畿大、福井大学

専門研修について 大学病院等との提携による当院での専門研修が可能

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

奈良県立医科大学 卒

当院初期研修の特徴は自由度の高さです。

当院では1つの診療科に1人の研修医でローテーションを組みます。上級医の先生方は研修医の希望に応じたオーダーメイドの研修を考えてくださり、積極性があればどのような手技でも早くから経験させていただけます。スタッフの皆さんもとても温かく、良い雰囲気の中で研修生活を送ることができます。是非一度、見学へお越しください。皆様にお会いできる日を心待ちにしております。

募集要項

応募資格：2026年度(2027年3月)医学部卒業見込み者
(既卒業者を含む)で、第121回医師国家試験を受験する者
採用人数：3人
試験日時：①令和8年8月1日(土)
②令和8年8月8日(土)
応募締切：各試験日1週間前 ※書類必着
試験内容：書類選考、面接

問い合わせ先等

担当者：総務課
TEL：0745-53-2901
FAX：0745-53-2908
E-MAIL：soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp
住所：〒635-8501
奈良県大和高田市磯野北町1番1号

土庫病院

病院データ

外来患者数 223.7人/日	入院患者数 172.8人/日	救急車搬送 患者数 5.9人/日	救急外来 患者数 24.4人/日	心肺停止状態 搬送患者数 56人/年
病床数 199床	手術件数 662件/年	常勤医師数 43人	指導医数 17人	臨床研修医数 11人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



予防・救急・外来・病棟・在宅まで幅広い、総合的な研修ができる

理念

無差別・平等の医療、安全・安心で信頼される医療を実践します。

1955年に6畳一間の診療所として誕生した当院。その後、移転・増改築などを経て、現在では内科、胃腸科、外科、肛門科、小児科を中心とした199床の一般急性期病院となっており、救急指定病院として積極的に救急患者の受入れを行っています。

また、奈良県中和地域の小児2次輪番に参加するとともに、近隣の医療機関とも連携し、小児の救急と入院医療に役立っています。地域に密着した医療機関でありながら、大腸肛門病センターの手術件数は近畿でも屈指の実績となっています。

健生会は当院のほか、5診療所・2訪問看護ステーション・介護老人保健施設を有しており、健康づくりから、救急・リハビリ・在宅まで総合的な医療・介護サービスを行っています。

こんな人におすすめ！

- 1 主治医として患者さんの治療をマネジメントしたい方
- 2 入院から退院までのフォローを主体的に診たい方
- 3 他科や他職種と距離が近く、相談、勉強がしやすい環境を求める方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院の研修の特徴は「主治医研修」にあります。指導医・上級医の丁寧な指導と他職種との連携によるチーム医療で研修医のサポートを行います。患者会とも連携し、保健予防活動や医療懇談会など中小規模病院ならではの地域一体型の研修を行います。プライマリ・ケアとしての必要な手技・症例の経験だけでなく、時代や知識が変わっても「患者中心の視点」で対応できる「問題解決能力・自己学習力」の取得を大切にします。

医学生へのメッセージ

教科書で学んで知識を得ることとベッドサイドで患者さんを診ることは全然違います。生の体験として、とても印象が残りますし、診療をするという責任感が伴い、緊張感もあります。時に落ち込むこともあります、その都度反省しながら手技の向上にも取り組んでいます。こういう体験の積み重ねが医者になるということだと思います。まずはしっかり勉強して、一刻も早く医者になり現場の楽しさを味わってほしいです。

研修情報

1年次 基本給4,500,000円/年・(※手当込み) 5,500,000円/年
2年次 基本給4,700,000円/年・(※手当込み) 6,200,000円/年

休日・休暇：土曜、日曜、祝日
有給休暇（1年目：10日 2年目：15日）
特別休暇、年末年始
当直回数：月2～4回程度
宿 舎：有

【内訳】

基本給、賞与、超過勤務手当、当直手当、通勤手当、住居手当、等

主な出身大学

奈良県立医科大学・大阪公立大学・近畿大学・滋賀医科大学・旭川医科大学
・金沢医科大学・鳥取大学・徳島大学・佐賀大学

専門研修について

総合診療を中心に、奈良県内外の施設と連携し各科プログラムの研修に対応。
※詳しくはお問い合わせください。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

奈良県立医科大学 卒

専任指導医のもとで裁量権を持って主体的に

土庫病院の魅力の一つは教育力の充実です。研修開始の8ヶ月間は内科研修を行い、医師としての基本的な考え方や動き方を体系的に学びます。患者さんを受け持ち、診断から治療、退院調整や退院後のフォロー外来まで、幅広い関わりと経験を主体的に学び実践することができます。

指導医の先生も研修指導専任で配置されており、自分たち研修医が安心、安全の環境でより実践的に学ぶ環境を作ってくれています。

募集要項

応募資格：2027年3月医学部卒業見込み者（既卒業者を含む）で第121回医師国家試験を受験する者あるいは、医師国家試験合格後、厚生労働省が指定する臨床研修を開始していない者
採用人数：6人
試験日時：①令和8年7月11日（土）②令和8年8月8日（土）
※上記日程で受験が難しい場合はご相談ください
応募締切：①令和8年7月31日（金）②令和8年7月31日（金）
※当日消印有効
試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：医局 医学生担当 山部 麗哉
TEL：0745-53-5471
FAX：0745-22-0517
E-MAIL：igaku@kenseikai-nara.jp
住所：〒635-0022 奈良県大和高田市日之出町12-3

南奈良総合医療センター

病院データ

外来患者数 708人/日	入院患者数 222人/日	救急車搬送 患者数 12人/日	救急外来 患者数 34人/日	心肺停止状態 搬送患者数 86人/年
病床数 232床	手術件数 2,526件/年	常勤医師数 74人	指導医数 38人	臨床研修医数 7人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



南和の医療は南和で守る！

日本一、手厚い教育病院を目指しています

地域医療を守るという理念のもと、公立病院の再編によって生まれた急性期病院です。ドクターヘリの基地病院として活発なERがあり、救急対応を十分学べます。一方で、病院自前の在宅診療部門や回復期リハビリ病棟、へき地支援センターもあり、「地域医療の全体像」を学ぶことができます。総合診療科も充実しており、南和地域に唯一の急性期病院として稀疾患/重症例/困難事例も集まるので、多様な経験を積むことができます。

南奈良は開院当初から一貫して研修医/専攻医教育に力を入れてきました。全職種が熱心かつ丁寧に教育に携わっており、診療科間/職種間の垣根が低く、廊下であいさつが飛びかう明るい職場です。働き方改革にも以前から取り組んでおり、普段も夜間休日の呼び出しがなく、産休/育休取得可能で、研修医当直の翌日は朝から帰宅してもらいます。メリハリをつけ、しっかり学んでしっかり働くことが「地域貢献」に直結するカリキュラムです。随時見学受付中！ぜひ一度、実際の雰囲気を実感にお越しください。

こんな人におすすめ！

- 1 地域医療の最前線で総合的な臨床能力を磨きたい方
- 2 臨床現場で多様な経験をしながら座学も頑張りたい方
- 3 明るく、人とコミュニケーションをとるのが好きな方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

多数の良質な経験を積めます！ERは通年で毎週研修があり、多様な診療科、在宅診療研修、毎月の定期外来研修、へき地診療所や院外薬局など、地域医療を丸ごと経験できる地域研修もあります。これらの経験を指導医とともに徹底的に振り返り、確実に修得します！毎回のER振り返り、2週間毎の定期振り返りに加え、レジデントデイでは実際のケースを用いた臨床推論やEBMの勉強会があり、豪華招聘講師陣とともに全力でサポートします。

医学生へのメッセージ

奈良県南部の広大な地域の医療の要である当院での「南和まるごと研修」では、救急、在宅、へき地研修なども含め、様々な現場から地域や家族とともに患者に寄り添う「面倒見の良い医療」を体験できます。またレジデントデイ、レクチャー等の学びプログラムも豊富に用意しています。各科や職種間の距離も近く、少人数ならではのきめ細かいサポートで皆さんの成長を応援できればと思います。まずはぜひ一度見学にいらしてください。

研修情報

1年次 基本給3,318,000円/年・（※手当込み）5,200,000円/年

2年次 基本給3,874,800円/年・（※手当込み）6,600,000円/年

※期末勤続手当（賞与）、地域手当、宿日直手当

（この他に実績に応じた超過勤務手当、通勤手当、住宅手当を支給）

休日・休暇：土、日祝、年末年始
夏季休暇（3日）
年次有給休暇（20日）

当直回数：月3～4回程度

宿 舎：有（42,000円/月、家賃補助あり）

主な出身大学 奈良県立医科大学、近畿大学、富山大学、東北医科薬科大学、大阪公立大学、神戸大学

専門研修について

総合診療専門医、家庭医療専門医、在宅医療専門医、病院総合診療専門医、地域総合診療専門医の基幹病院です。特に家庭医療専門医においては、専門医試験において全国優秀賞を3度受賞するなど、質の高い教育環境を整えています。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

奈良県立医科大学 卒

手厚い教育と振り返りで学びを最大化

南奈良の魅力は、手厚い教育体制と温かい雰囲気です。約3週間のオリエンテーション期間では、カルテの使い方や上級医への相談の仕方など丁寧に教えていただき、現場で働く上での不安を減らした状態で各科の研修を開始できます。また、上級医との定期的な振り返りの機会が設けられており、一人一人に合わせたフィードバックをいただきながら着実に経験を積み重ねることができます。南奈良は病院全体の雰囲気が温かく、上級医や多職種に相談しやすい環境で幅広い視点から臨床について学ぶことができます。ぜひ一度見学にお越しいただき、南奈良の雰囲気を体感してみてください！

募集要項

応募資格：第121回医師国家試験を受験する者、または医師免許を取得している者（初期臨床研修に参加していない者）

採用人数：4人
試験内容：面接、小論文
試験日時：令和8年7月25日（土）
令和8年8月22日（土）

問い合わせ先等

担当者：教育研修センター 瀧本
TEL：0747-54-5000
FAX：0747-54-5020
E-MAIL：kenshu@nanwairyou.jp
住所：〒638-8551
奈良県吉野郡大淀町大字福神8番 1

奈良県の医療政策

高度医療の充実を図ります

◆奈良県総合医療センターの移転整備
北和地域の高度医療拠点病院として移転整備を行い、平成30年5月1日に開院しました。

<基本方針>

- 救急医療の充実
 - ・急性期医療の充実
 - ・集中治療部門の強化
- 周産期医療の充実
 - ・糖尿病や高血圧症等の高リスク妊産婦に対応した周産期医療の充実
- 専門的な質の高いがん医療の提供
 - ・最新の放射線治療装置の設置
 - ・化学療法室の拡充

◆奈良県立医科大学附属病院の拡充整備
中南和地域の高度な医療拠点病院となる機能強化を図るため、平成28年10月からE病棟が全面供用され、がん医療、周産期医療、手術機能を強化しました。また、平成30年2月には、ヘリポートが整備され、救急医療がさらに充実しました。

<基本方針>

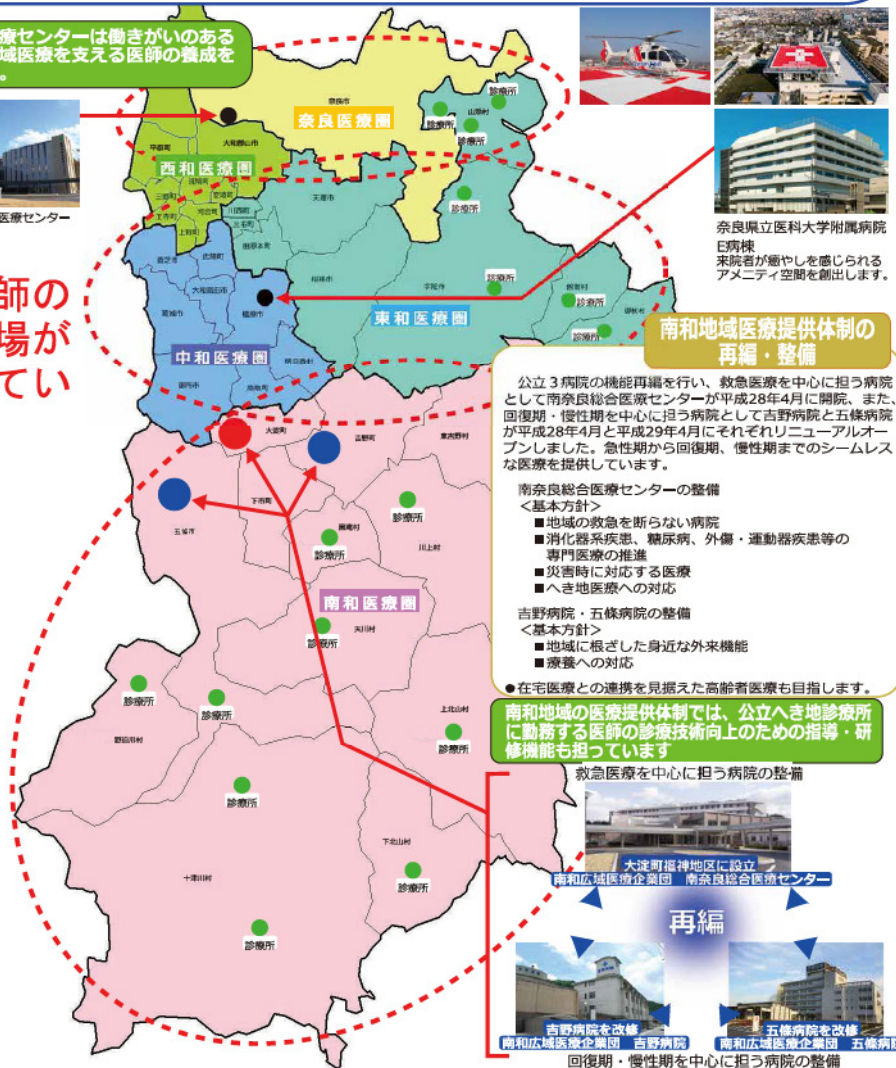
- 汎用手術室の整備による、先端医療への対応
- 放射線治療や化学療法等の施設と強化による総合的ながん治療の推進
- 総合周産期母子医療センター、小児センターやメディカルベースセンターなど、母と子が快適にサービスを受けられる環境の整備
- 来院者が癒やしを感じられるアメニティ空間を整備

奈良県総合医療センターは働きがいのある病院として地域医療を支える医師の養成を図っています。



奈良県総合医療センター

若手医師の活躍の場が広がっています！



奈良県から医学生の皆様へ

奈良県臨床研修病院合同説明会

参加無料

奈良県内の全ての臨床研修病院が一堂に会し、病院ごとにブースを設置して研修プログラムなどをご紹介します。気になる病院の情報をまとめて得ることができ、研修プログラムや教育体制はもちろん、各病院の雰囲気・研修医の日常などについても現場の生の声が聞けるチャンスです。

【日時・場所】

令和8年6月3日(水)・5日(金) 13時~17時15分
奈良県立医科大学 臨床研修センターカンファレンス室

【日時・場所】

令和8年12月25日(金) 13時~18時
ミグランス(橿原市役所分庁舎) 4階コンベンションルーム



■特典1

12月開催の合同説明会については、県外大学在籍かつ県外在住の医学生を対象に、交通費の一部を補助します。
※事前申込が必要です。

■特典2

たくさんの病院ブースを訪問された方を対象に、素敵なプレゼントをご用意しています。
※シールラリー先着順。プレゼントがなくなり次第終了します。

～事前申込等の詳細は、ポスターや「ならドクターズネット」等でご案内予定です。～

ならドクターズネット

奈良県のWEBサイト「ならドクターズネット」では、奈良県内の臨床研修病院の情報をまとめて得ることができるほか、研修プログラム情報、イベントのお知らせなど、数多くの情報をお届けしています。
皆さまのアクセス、お待ちしております！

30名以上の指導医・研修医の声を収録したインタビュー記事



古都奈良の医療のことなら

ならドクターズネット 検索

